

介護福祉士を取り巻く環境とニーズに関する調査
【アンケート調査 介護福祉士養成校学生対象】
結果報告書

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、平成 26 年に日本介護福祉士会が設立 20 周年を迎えるに際し、介護福祉士の現状とニーズについて把握し、日本介護福祉士会の今後のあり方とについて検討するための基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査対象

- ・ 介護福祉士養成校学生
- ・ 調査票回収数：2,061 件

3. 調査時期

平成 25 年 12 月 11 日～平成 26 年 1 月 10 日（回収期限）

4. 調査方法

介養協都道府県代表校を通じて各都道府県 2 校ずつに最大 50 件ずつ調査を依頼。各校でとりまとめていただき宅配便（着払い）にて回収

5. 調査内容

(1) 基本属性

都道府県、年齢、性別、養成施設、居住形態、同居家族

(2) 介護のイメージについて

- ・ 身近な介護・医療職者、過去の身近な被介護者、過去の介護経験、過去の介護学習経験、介護系学校進学決定時期
- ・ 介護へのイメージ、社会的な評価について

(3) 介護福祉士の専門性について

- ・ 介護福祉士の専門性が活かされる場面について、介護福祉士として必要な能力、介護の仕事に就く際に重視するもの
- ・ 介護福祉士を目指した理由、卒業後に介護の仕事に就くか、今後の方向性

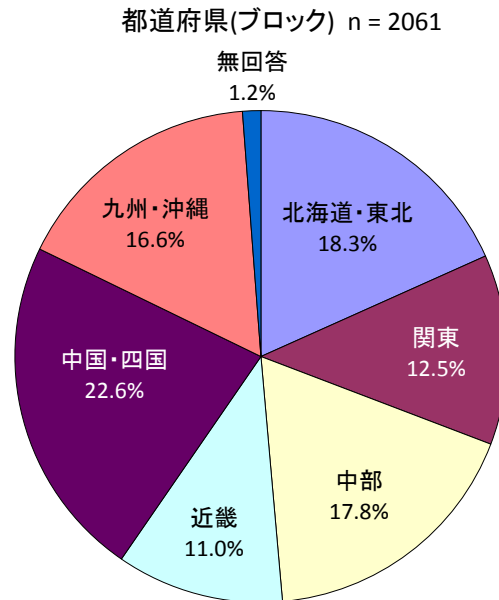
(3) 介護福祉士会について

- ・ 日本介護福祉士会を知っているか、資格取得時に受けたい支援、日本介護福祉士会に入会意向

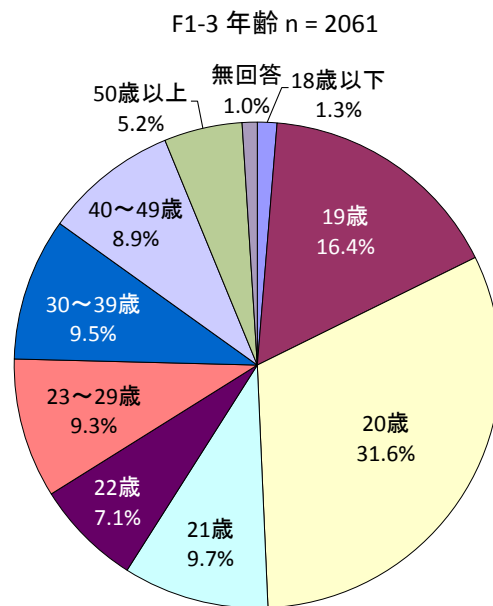
Ⅱ. アンケート結果

1. 基本属性

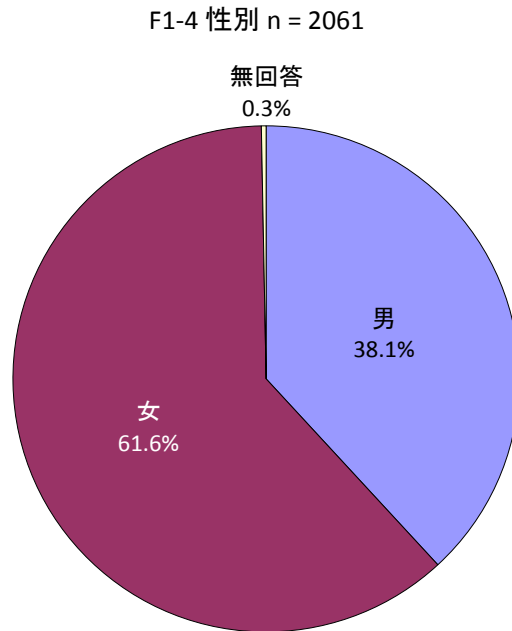
(1) 都道府県ブロック



(2) 年齢

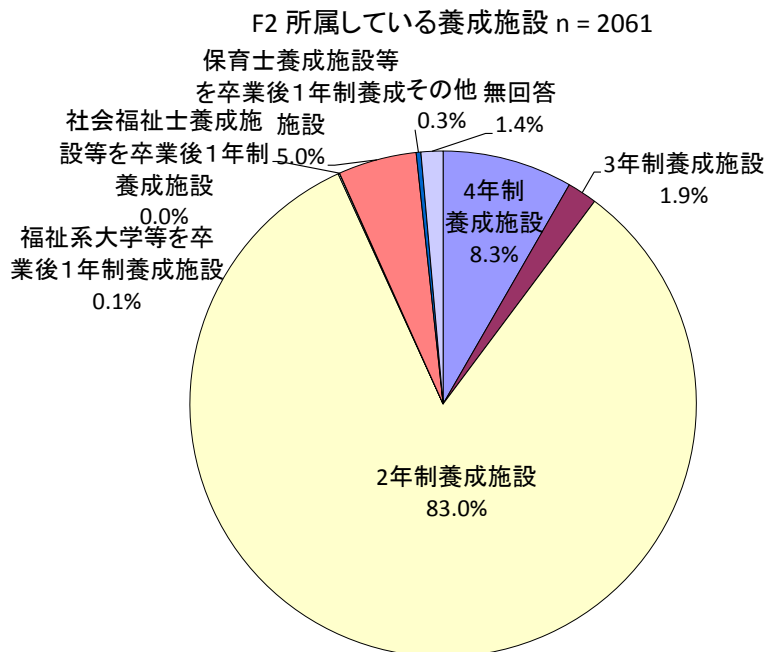


(3) 性別



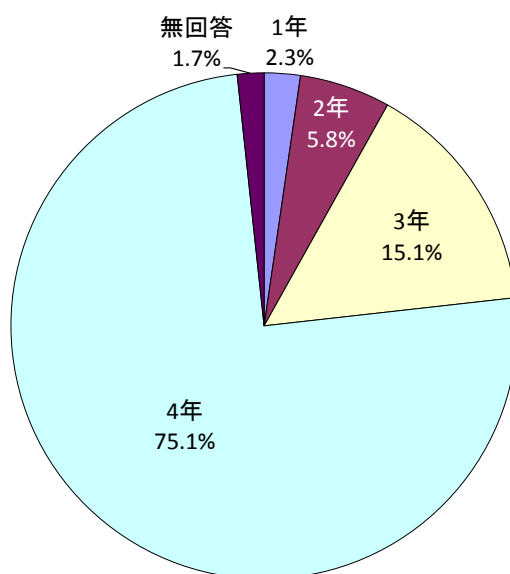
(4) 養成施設

①所属している養成施設



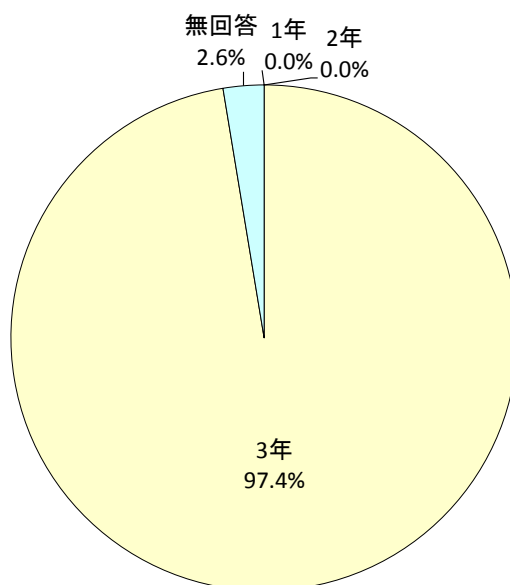
②4年制養成施設学年

F2-1 4年制養成施設学年 n = 172



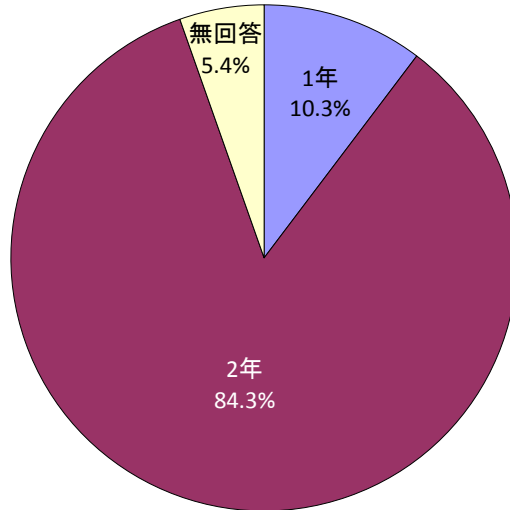
③3年制養成施設学年

F2-2 3年制養成施設学年 n = 39



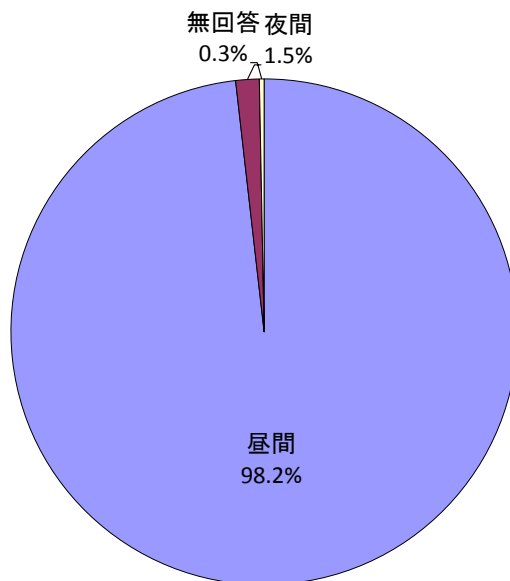
④2年制養成施設学年

F2-3 2年制養成施設学年 n = 1709

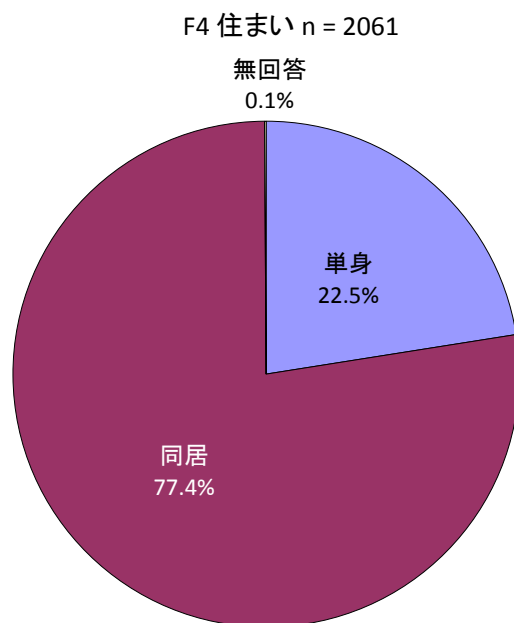


(3) 昼間・夜間どちらで学んでいるか

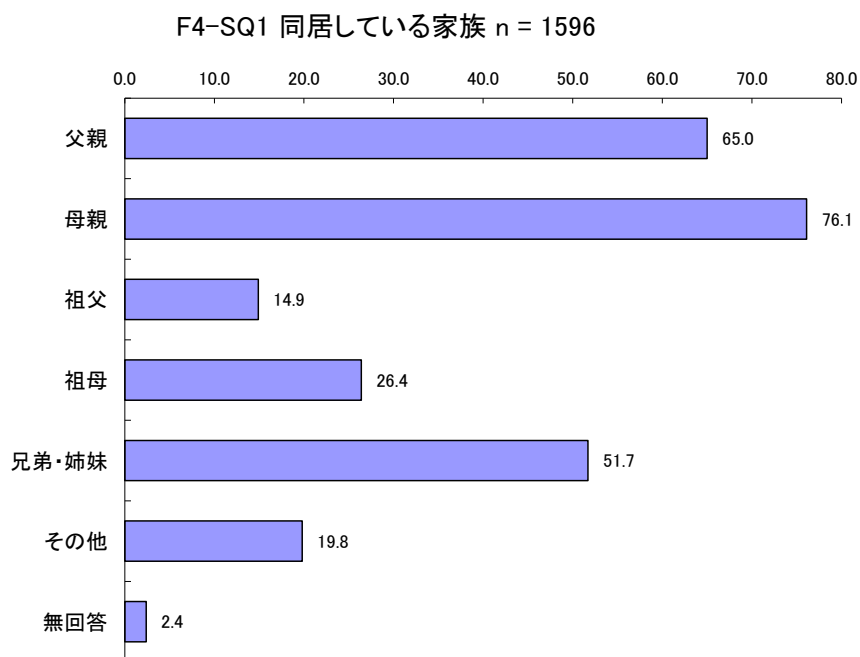
F3 昼間・夜間どちらで学んでいるか n = 2061



(4) 住居
① 住まい

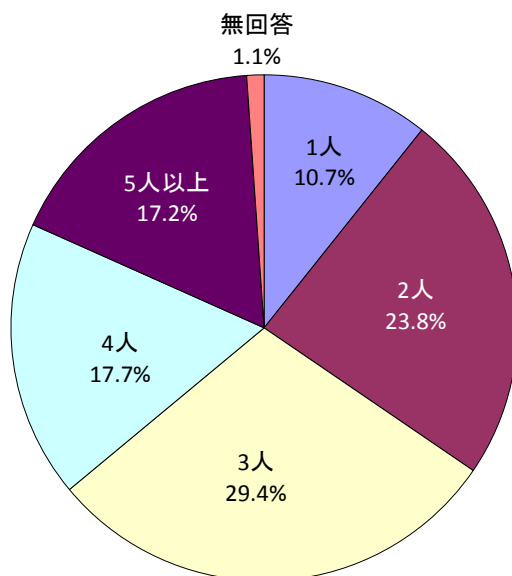


② 同居している家族



③同居家族の人数

F4-SQ2 同居家族の人数 n = 1596



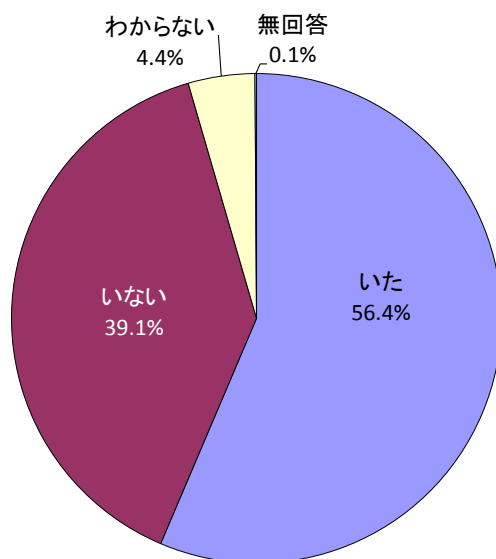
2. 介護イメージ

(1) 身近の介護・医療職

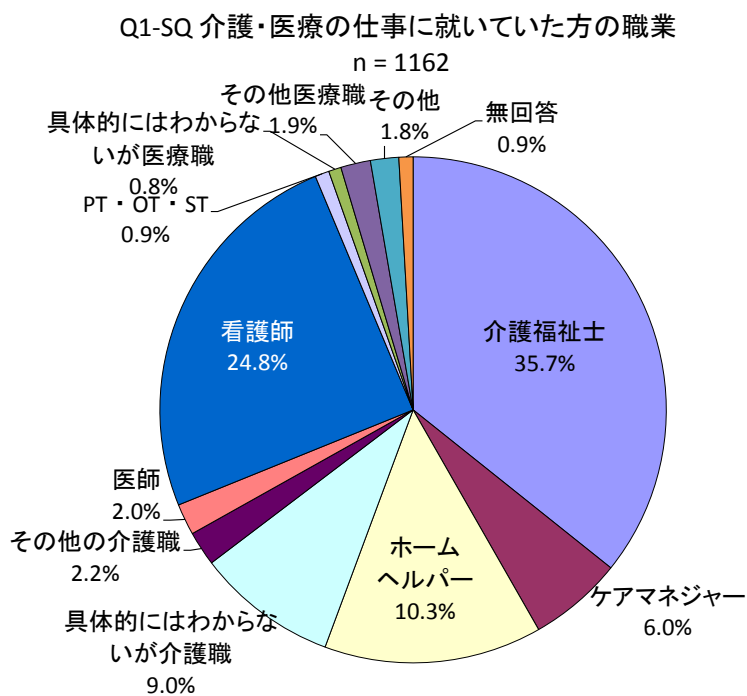
①入学前、身のまわりに介護・医療の仕事に就いていた人はいたか

Q1 入学前、身のまわりに介護・医療の仕事に就いていた人はいたか

n = 2061

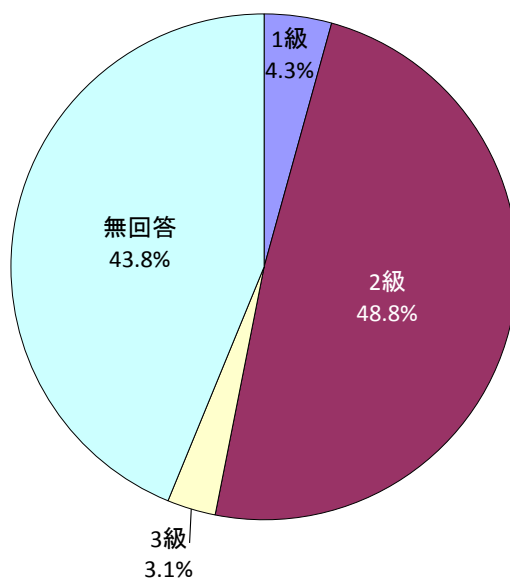


②介護・医療の仕事に就いていた方の職業



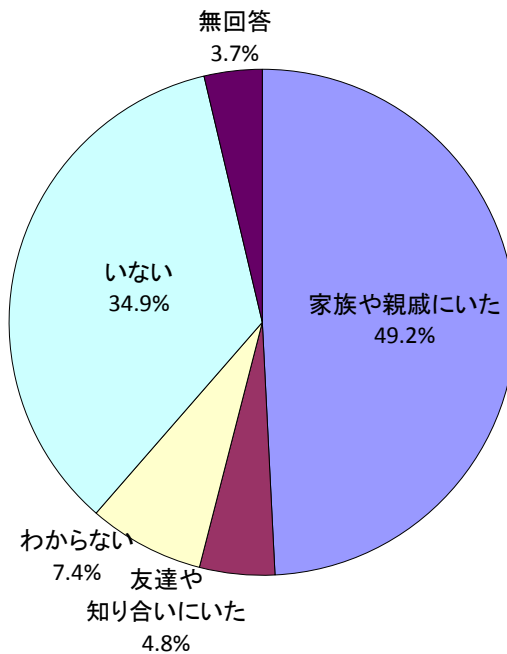
③ホームヘルパーの級

Q1-SQ-1 ホームヘルパーの級 n = 162



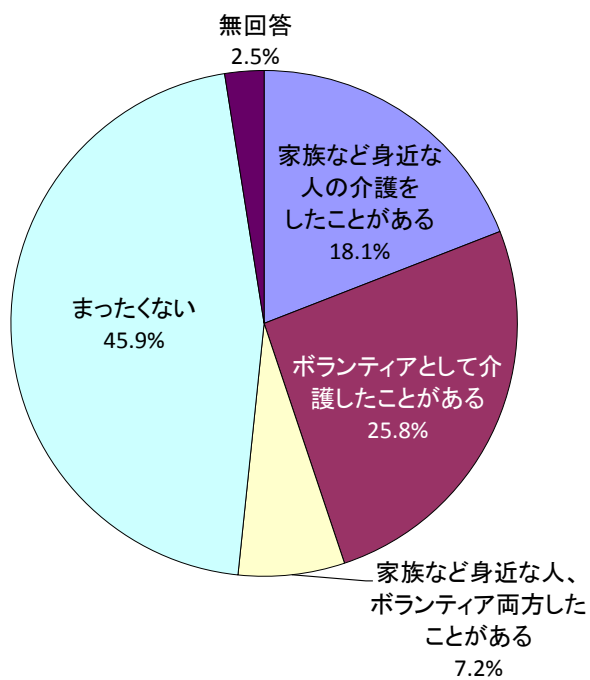
(2) 入学前に身近に介護を受けていた人はいたか

Q2 入学前に身近に介護を受けていた人はいたか n = 2061



(3) 入学前の介護経験

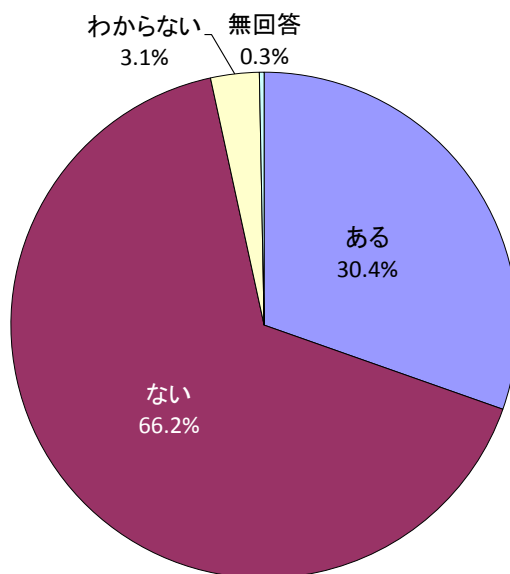
Q3 入学前の介護経験 n = 2061



(4) 介護学習経験

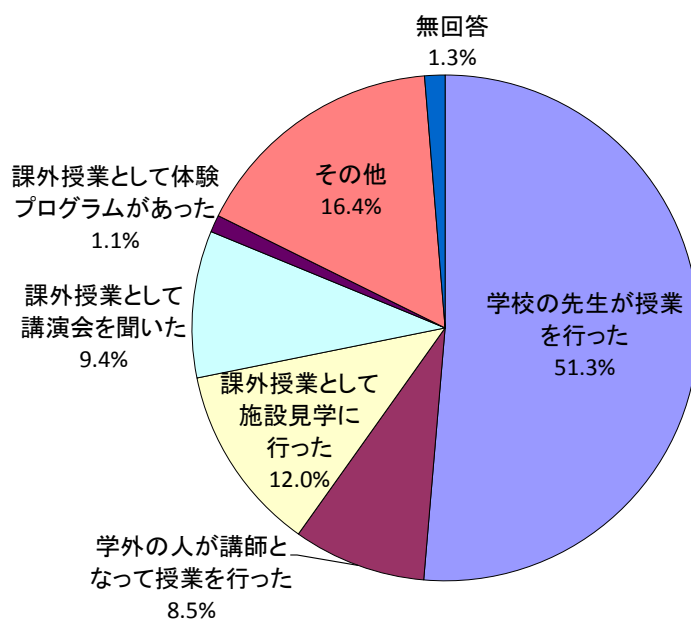
①入学前に介護について学んだ経験

Q4 入学前に介護について学んだ経験 n = 2061



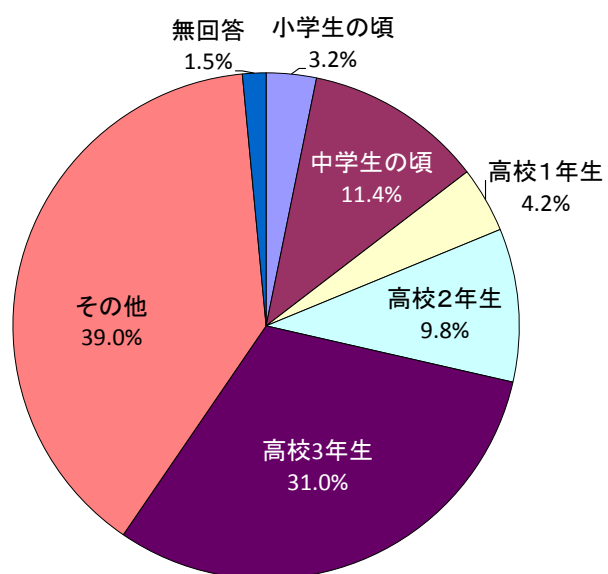
②学び方

Q4-SQ 学び方 n = 627



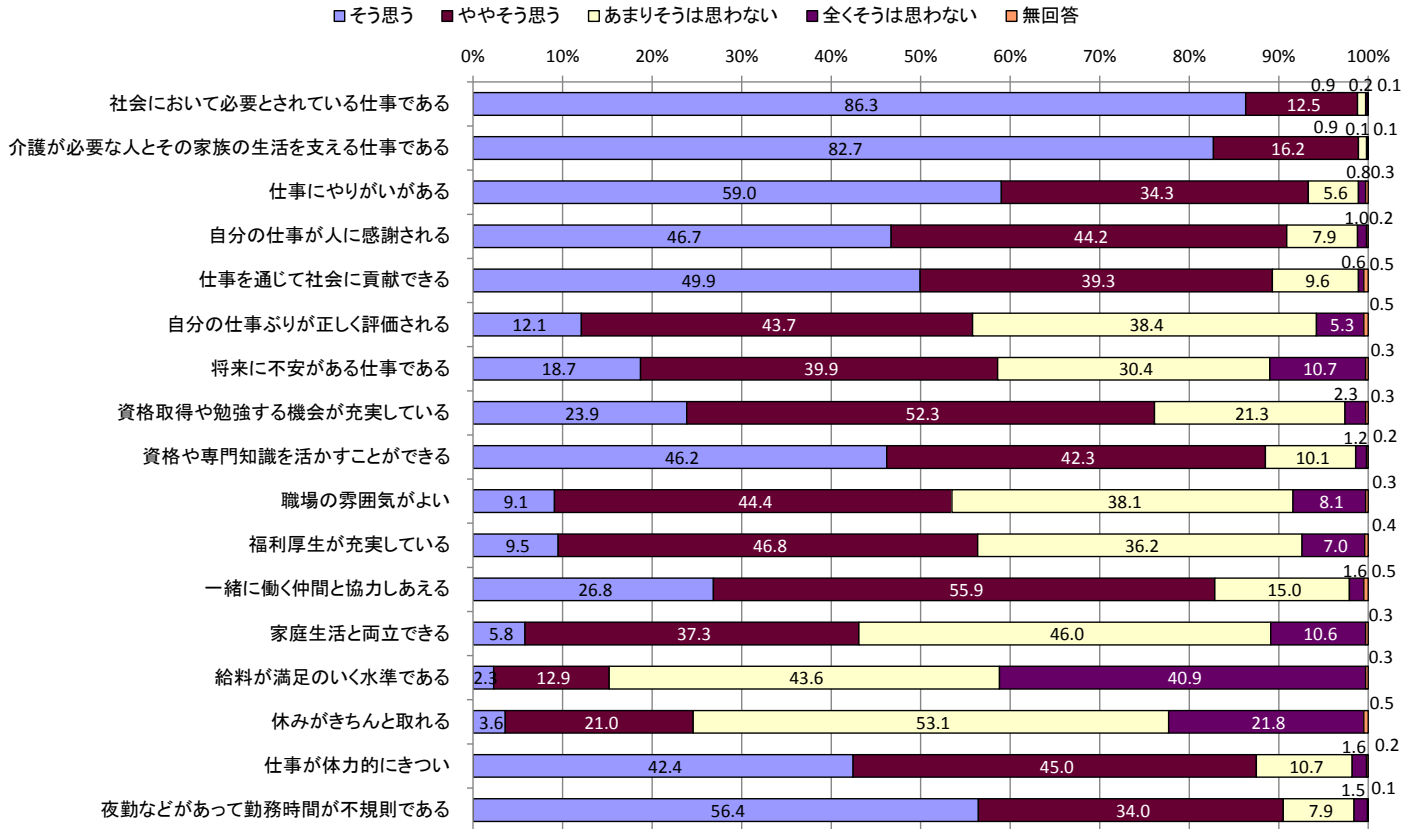
(5) 介護の分野に進学すること決めた時期

Q5 介護の分野に進学すること決めた時期 n = 2061



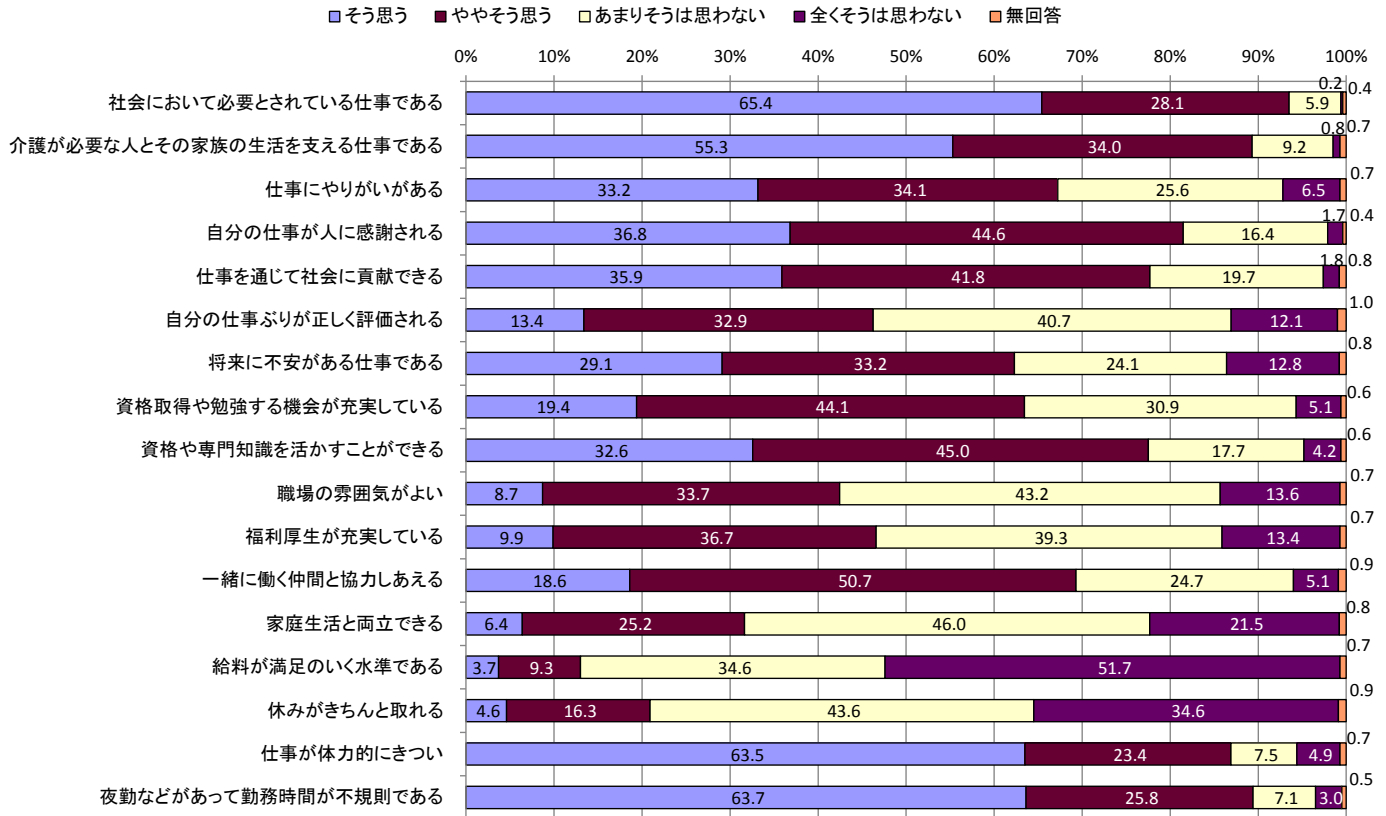
(6) 自身の介護へのイメージ

Q6自身の介護へのイメージ n = 2061



(7) 介護への社会的評価

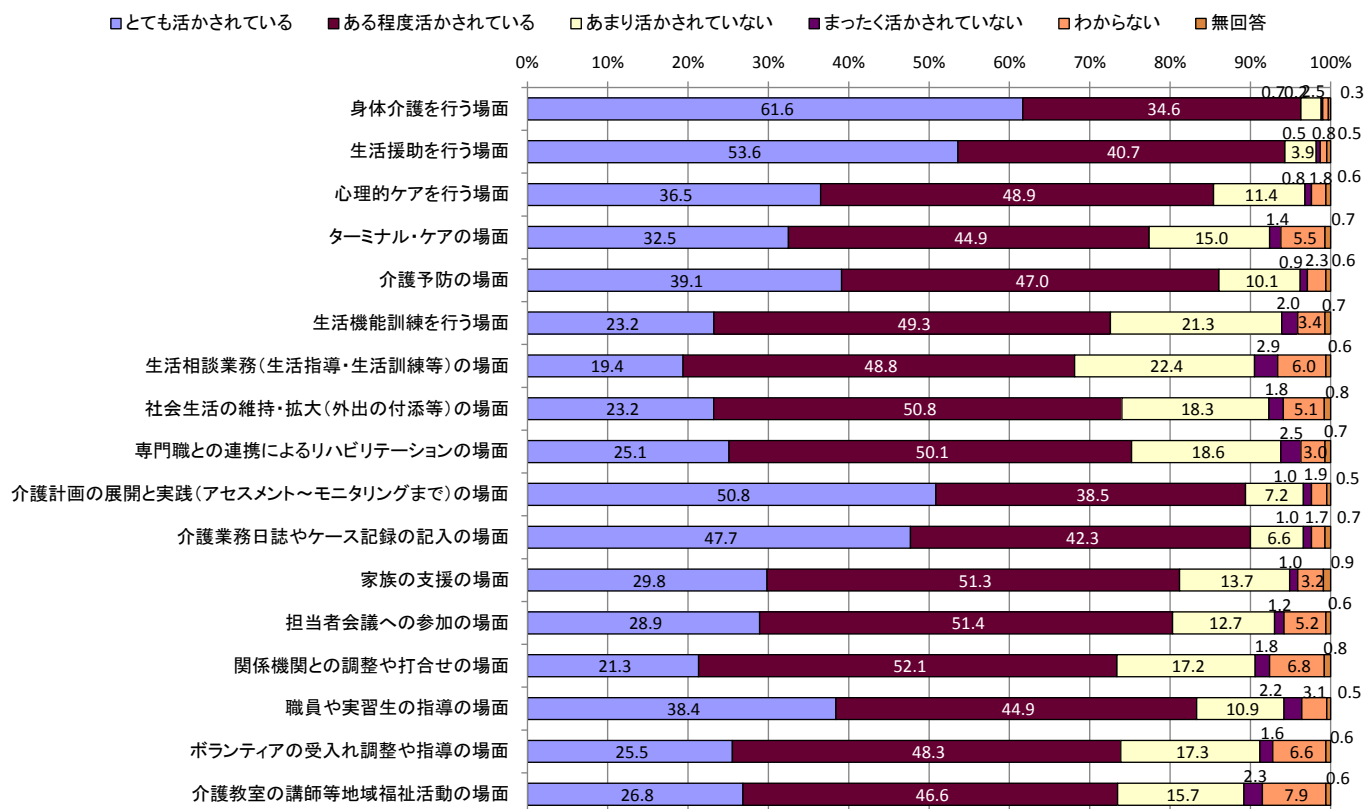
Q7介護への社会低評価 n = 2061



3. 介護福祉士の専門性について

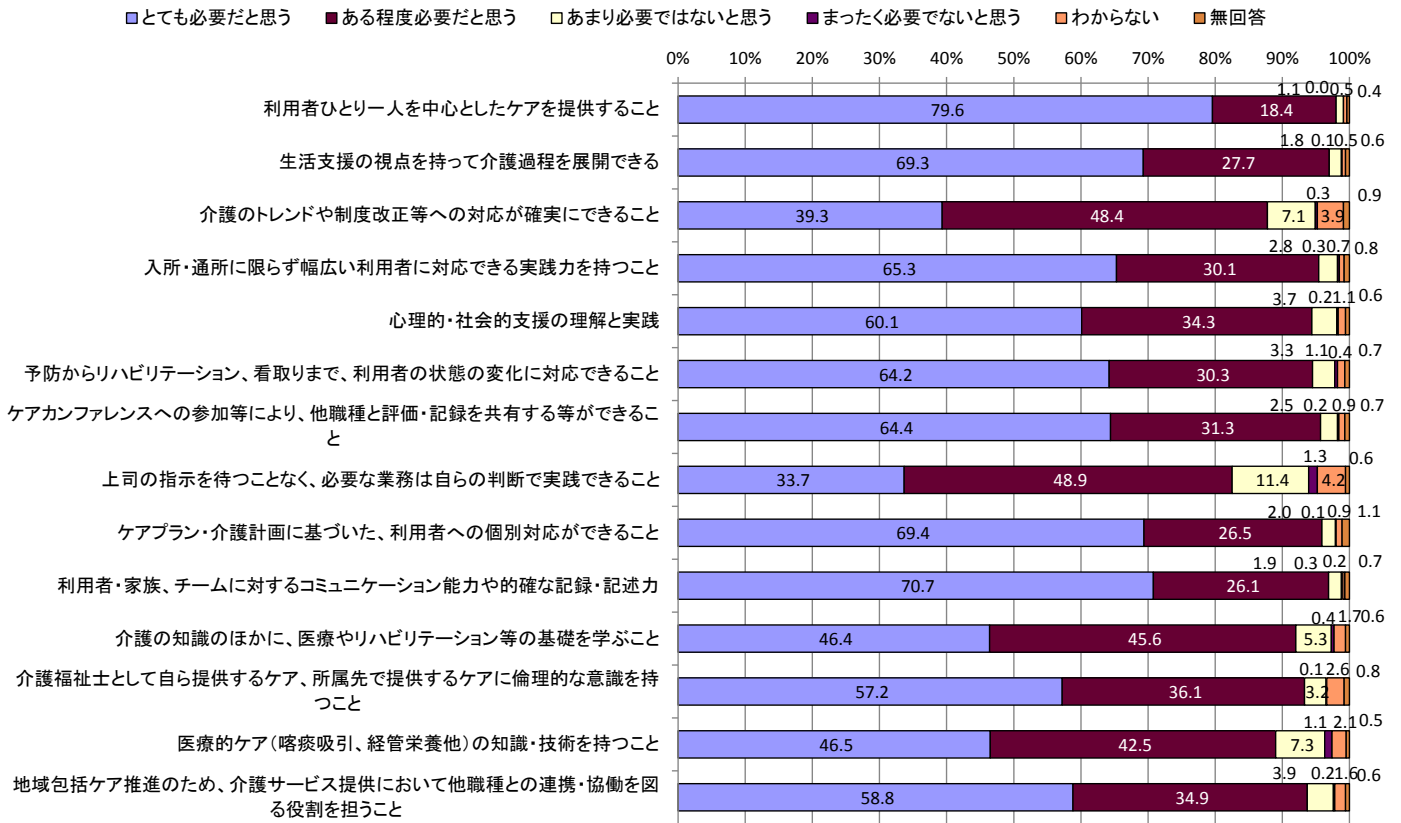
(1) 介護福祉士の専門性が活かされる場面

Q8介護福祉士の専門性が活かされる場面 n = 2061



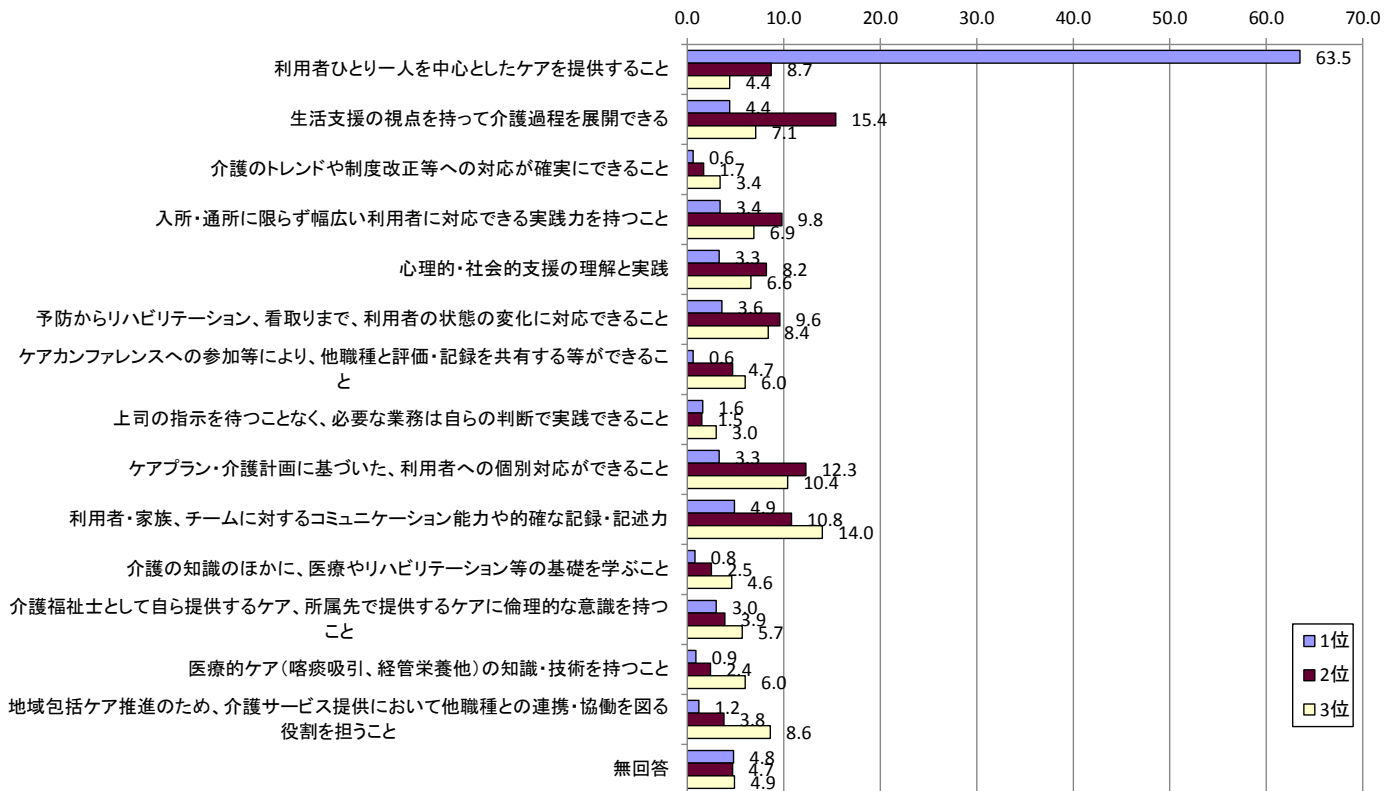
(2) 介護福祉士になった際に必要な能力

Q9介護福祉士になった際に必要な能力 n = 2061



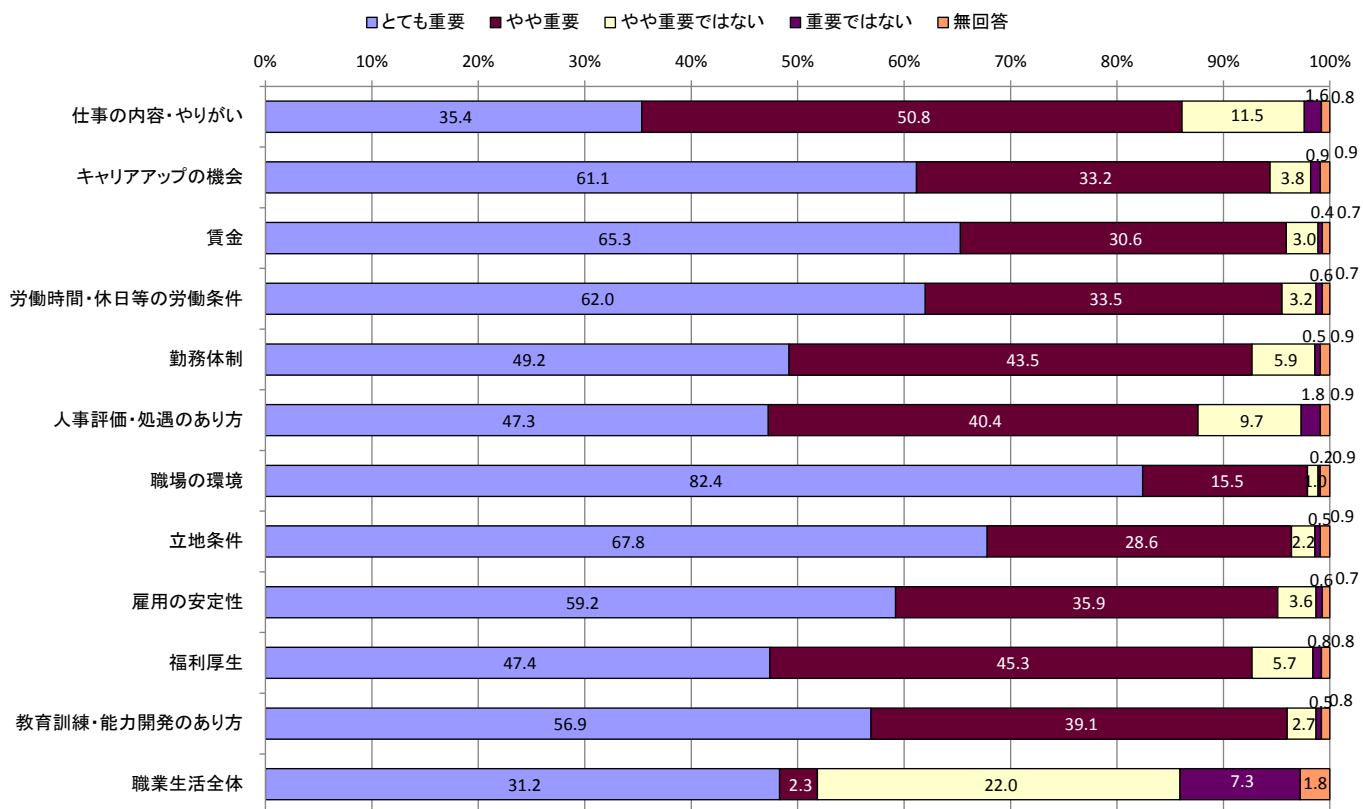
(3) 介護福祉士として特に必要な能力

Q10介護福祉士として特に必要なもの n = 2061

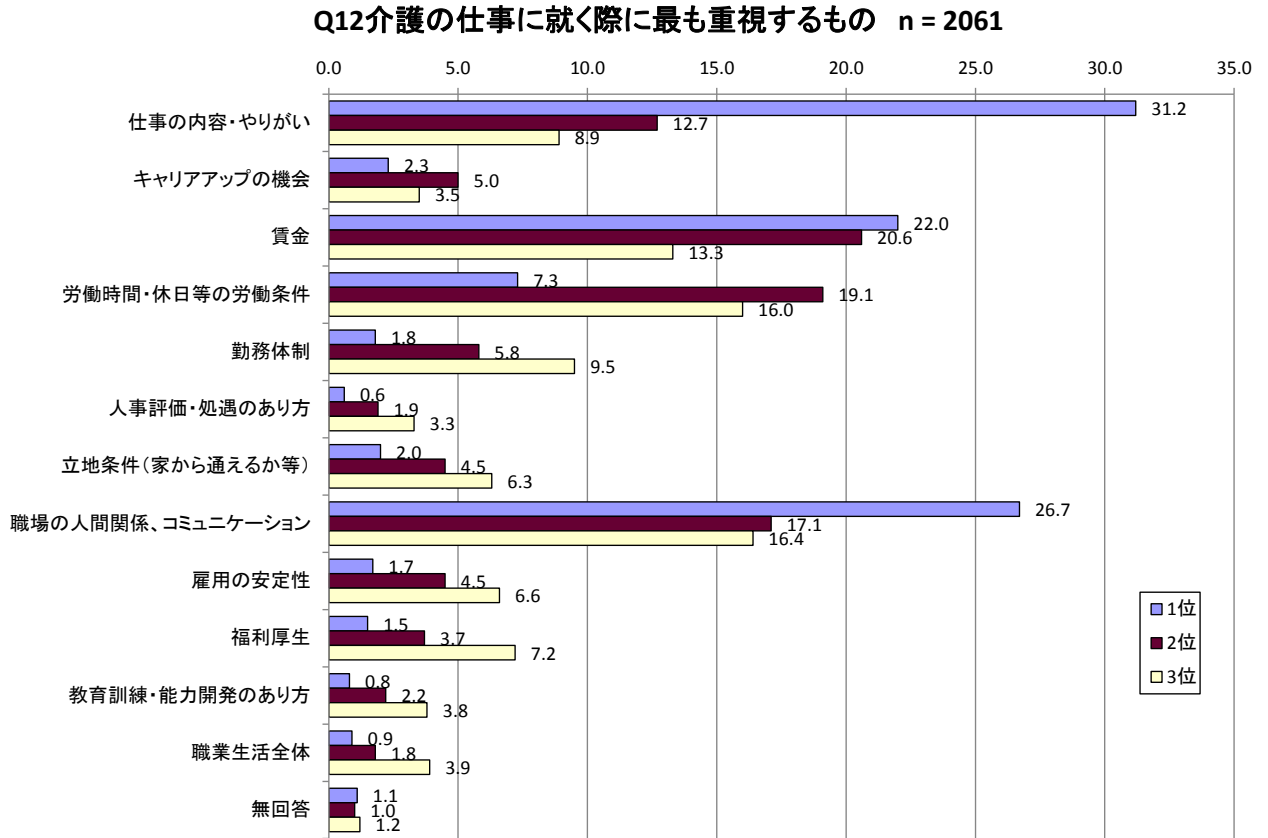


(4) 介護の仕事に就く際に重視するもの

Q11介護の仕事に就く際に重視するもの n = 2061

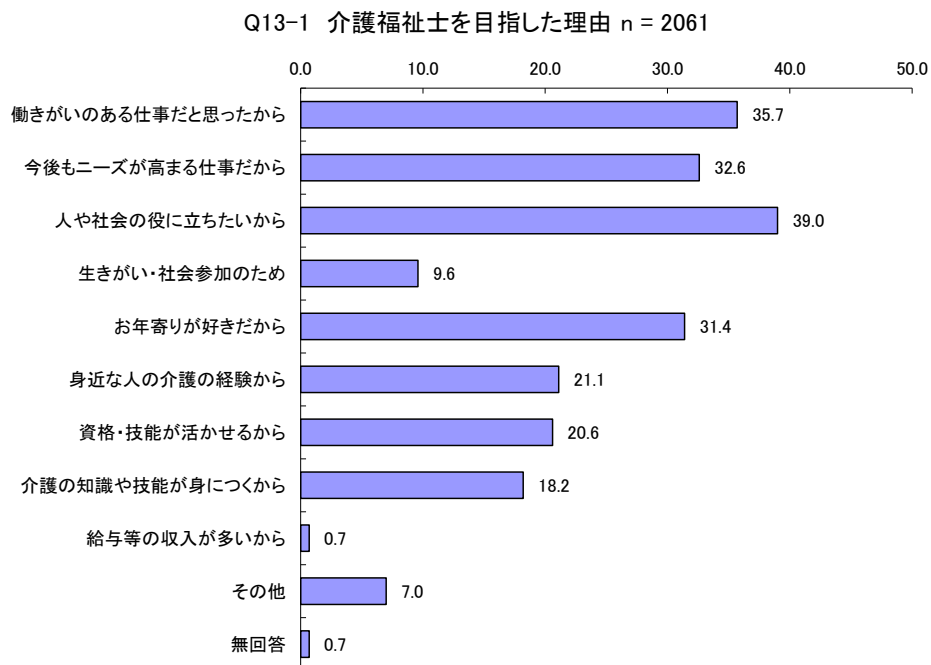


(5) 介護の仕事に就く際に最も重視するもの

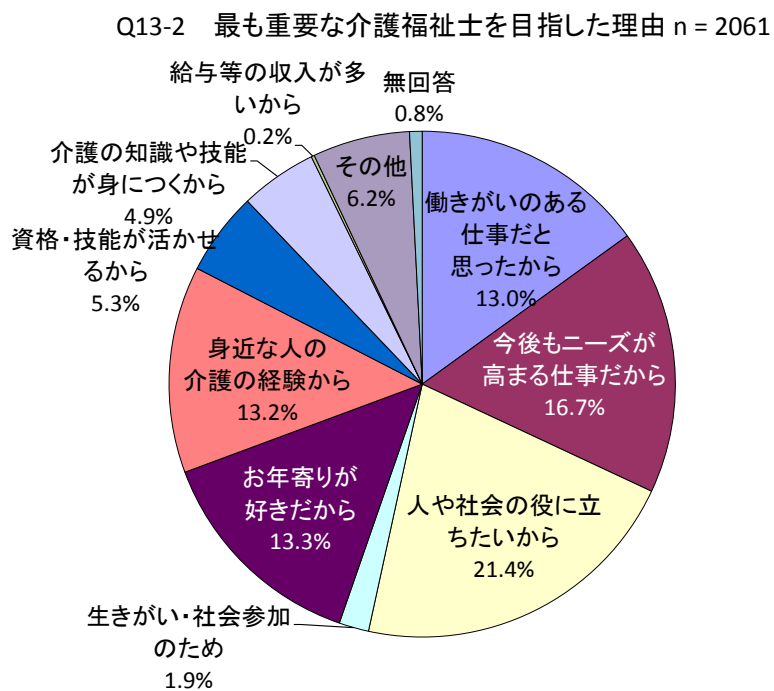


(6) 介護福祉士の志望理由

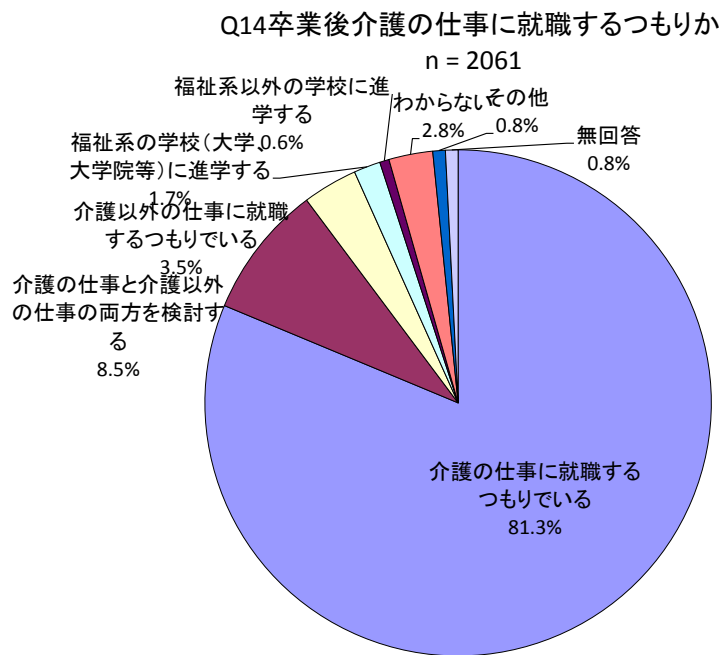
①介護福祉士を目指した理由



②最も重要な介護福祉士を目指した理由

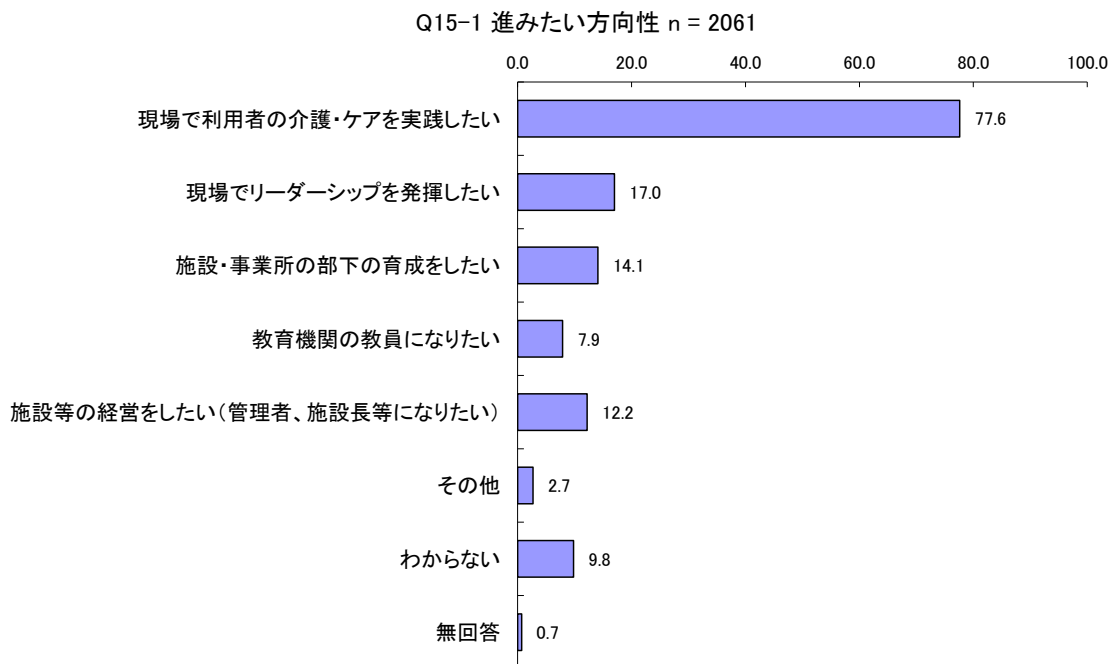


(7) 卒業後介護の仕事に就職するつもりか



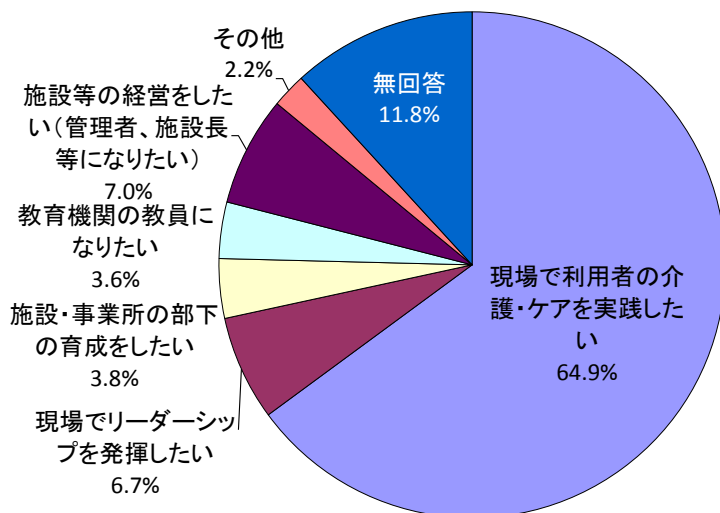
(8) 方向性

① 進みたい方向性



②最も進みたい方向性

Q15-2 最も進みたい方向性 n = 2061

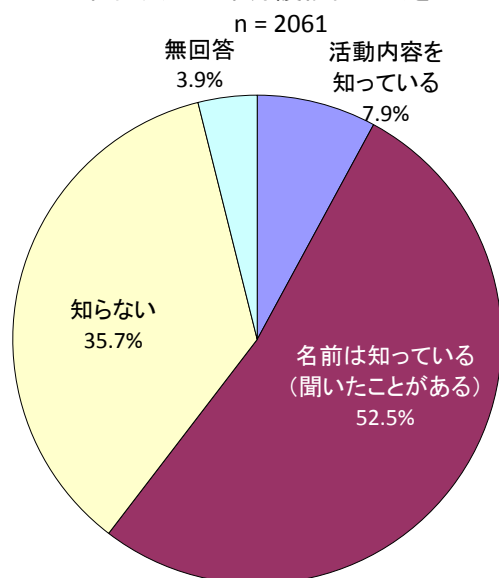


4. 公益社団法人日本介護福祉士会について

(1) 公益社団法人日本介護福祉士会

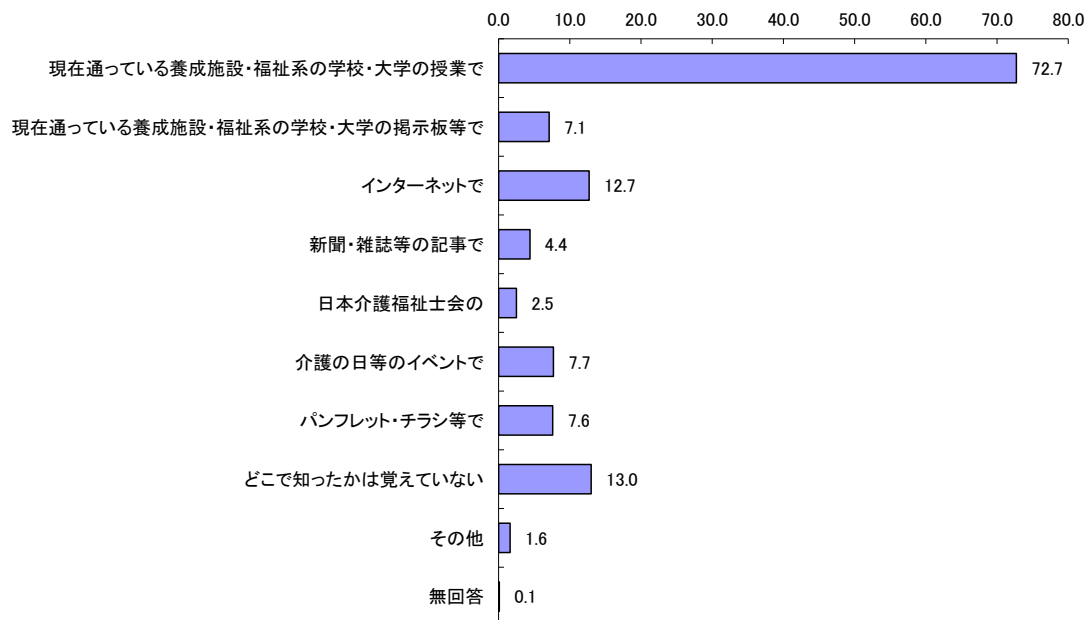
①公益社団法人日本介護福祉士会を知っているか

Q16 公益社団法人日本介護福祉士会を知っているか



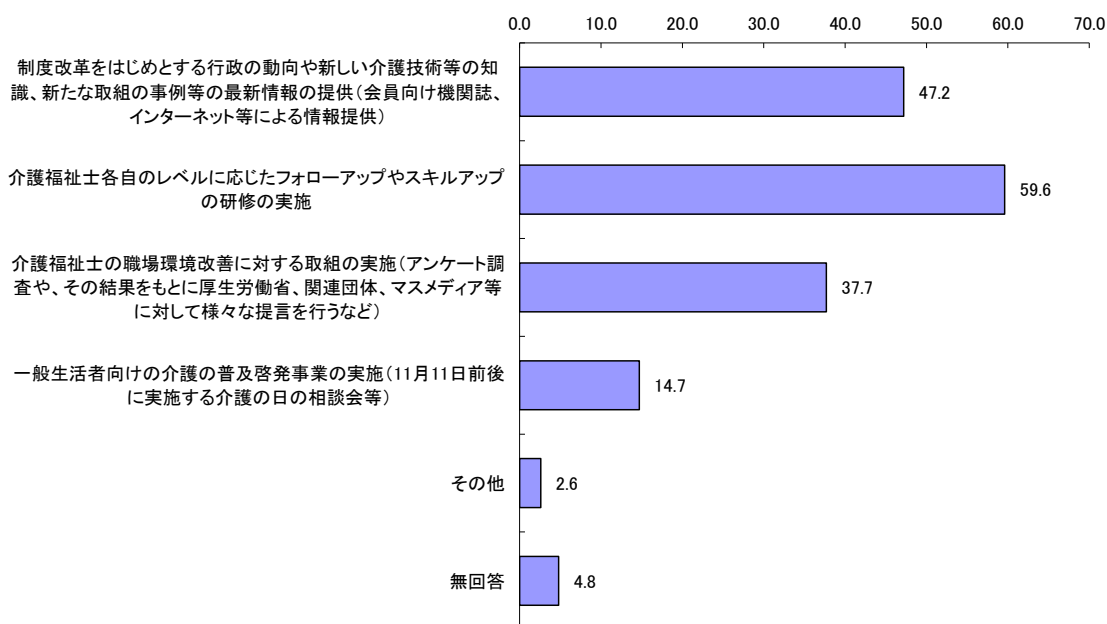
②日本介護福祉士会をどこで知ったか

Q16-SQ 日本介護福祉士会をどこで知ったか n = 1244



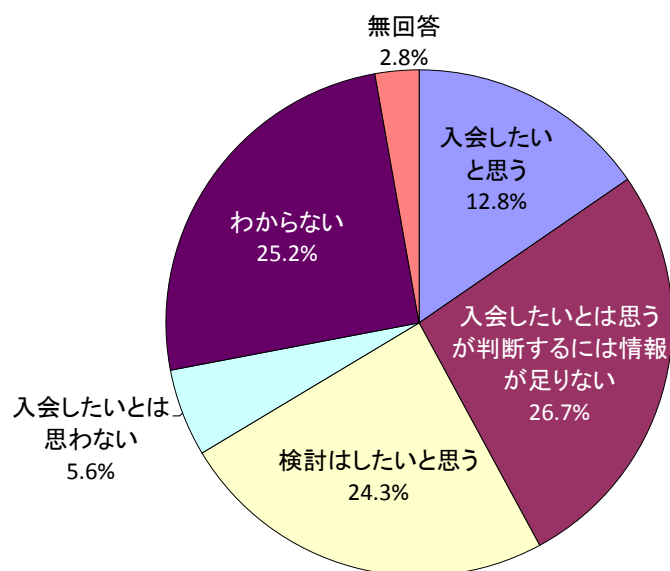
(2) 介護福祉士の資格取得時に受けたい支援

Q17 介護福祉士の資格取得時に受けたい支援 n = 2061



(3) 日本介護福祉士会に入会したいと思うか

Q18 日本介護福祉士会に入会したいと思うか n = 2061



Ⅲ. 調査票

「介護」に関するイメージ調査

F.1. 回答者属性: お住まいの地域(都道府県名・市区町村名)、性別、年齢をお答えください。

都道府県名	都・道 府・県	市区町村名	市・区 町・村
年齢	歳	性別	1. 男 2. 女

F.2 所属している養成施設をお答えください。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

また、1～3とお答えの方は学年もお答えください。

1. 4年制養成施設 → ()年
2. 3年制養成施設 → ()年
3. 2年制養成施設 → ()年
4. 福祉系大学等を卒業後1年制養成施設
5. 社会福祉士養成施設等を卒業後1年制養成施設
6. 保育士養成施設等を卒業後1年制養成施設
7. その他 ()

F.3 あなたは昼間・夜間、どちらで学ばれていますか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 昼間 | 2. 夜間 |
|-------|-------|

F.4 現在あなたは単身ですか、ご家族と同居されていますか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | |
|-------|----------------|
| 1. 単身 | 2. 同居 → SQ1～2へ |
|-------|----------------|

SQ.1 同居の場合、同居されている家族に○をつけてください。あてはまる番号を全て選び、○をつけてください。

- | | |
|-------|---|
| 1. 父親 | 4. 祖母 |
| 2. 母親 | 5. 兄弟・姉妹 |
| 3. 祖父 | 6. その他 () |

SQ.2 あなたは現在何人の家族と同居していますか。(ご本人を含まない人数でお答えください)

()人

「介護」とのかかわりについて

Q.1 現在通っている養成施設ないし、福祉系の学校・大学に入る以前に、あなたの身のまわりに、介護もしくは医療に関係する仕事に就いていた方はいましたか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | | |
|-------------|---------------|-----------------|
| 1. いた → SQへ | 2. いない → Q.2へ | 3. わからない → Q.2へ |
|-------------|---------------|-----------------|

SQ 介護・医療の仕事に就いていた方の職業は何ですか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 介護福祉士 | 6. 医師 |
| 2. ケアマネジャー | 7. 看護師 |
| 3. ホームヘルパー（1級・2級・3級） | 8. PT・OT・ST |
| 4. 具体的にはわからないが介護職 | 9. 具体的にはわからないが医療職 |
| 5. その他の介護職（ | 10. その他医療職（ |
| | 11. その他（ |

Q.2 現在通っている養成施設ないし、福祉系の学校・大学に入る以前に、あなたの身のまわりに、介護を受けていた方はいましたか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 家族や親戚にいた | 3. わからない |
| 2. 友達や知り合いにいた | 4. いない |

Q.3 現在通っている養成施設ないし、福祉系の学校・大学に入る以前に、あなたは実際に介護をしたことがありましたか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 家族など身近な人の介護をしたことがある |
| 2. ボランティアとして介護をしたことがある |
| 3. 家族など身近な人の介護をしたことも、ボランティアとして介護をしたこともある |
| 4. まったくない |

Q.4 現在通っている養成施設ないし、福祉系の学校・大学に入る前に介護について学んだ経験はありますか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------|----------|
| 1. ある →SQ へ | 2. ない | 3. わからない |
|-------------|-------|----------|

SQ.介護について、どのように学びましたか。あてはまる番号を全て選び、○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 学校の先生が授業を行った | 4. 課外授業として体験プログラムがあった |
| 2. 学外の方が講師となって授業を行った | 5. 課外授業として講演会を聞いた |
| 3. 課外授業として施設見学に行った | 6. その他（具体的に： |

Q.5 あなたは、介護の分野に進学することをいつ頃決めましたか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 小学生の頃 | 3. 高校1年生 | 5. 高校3年生 |
| 2. 中学生の頃 | 4. 高校2年生 | 6. その他（ |

■介護のイメージについて

Q.6 あなたは介護の仕事についてどのように思いますか。それぞれあてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

	とても 思う	やや 思う	あまり は 思わ ない	全く そう は 思 わ な い
1. 社会において必要とされている仕事である	1	2	3	4
2. 介護が必要な人とその家族の生活を支える仕事である	1	2	3	4
3. 仕事にやりがいがある	1	2	3	4
4. 自分の仕事が人に感謝される	1	2	3	4
5. 仕事を通じて社会に貢献できる	1	2	3	4
6. 自分の仕事ぶりが正しく評価される	1	2	3	4
7. 将来に不安がある仕事である	1	2	3	4
8. 資格取得や勉強する機会が充実している	1	2	3	4
9. 資格や専門知識を活かすことができる	1	2	3	4
10. 職場の雰囲気がよい	1	2	3	4
11. 福利厚生が充実している	1	2	3	4
12. 一緒に働く仲間と協力しあえる	1	2	3	4
13. 家庭生活と両立できる	1	2	3	4
14. 給料が満足のいく水準である	1	2	3	4
15. 休みがきちんと取れる	1	2	3	4
16. 仕事が体力的にきつい	1	2	3	4
17. 夜勤などがあって勤務時間が不規則である	1	2	3	4

Q.7 介護のイメージについて、社会的にどのように評価されていると思いますか。それぞれあてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

	とても 思う	やや 思う	あまり は 思わ ない	全く そう は 思 わ な い
1. 社会において必要とされている仕事である	1	2	3	4
2. 介護が必要な人とその家族の生活を支える仕事である	1	2	3	4
3. 仕事にやりがいがある	1	2	3	4
4. 自分の仕事が人に感謝される	1	2	3	4
5. 仕事を通じて社会に貢献できる	1	2	3	4
6. 自分の仕事ぶりが正しく評価される	1	2	3	4
7. 将来に不安がある仕事である	1	2	3	4
8. 資格取得や勉強する機会が充実している	1	2	3	4
9. 資格や専門知識を活かすことができる	1	2	3	4
10. 職場の雰囲気がよい	1	2	3	4
11. 福利厚生が充実している	1	2	3	4
12. 一緒に働く仲間と協力しあえる	1	2	3	4
13. 家庭生活と両立できる	1	2	3	4
14. 給料が満足のいく水準である	1	2	3	4
15. 休みがきちんと取れる	1	2	3	4
16. 仕事が体力的にきつい	1	2	3	4
17. 夜勤などがあって勤務時間が不規則である	1	2	3	4

Q.8 あなたが、介護福祉士として以下の介護の現場で働く際に、介護福祉士の専門性がどの程度活かされると
 思いますか。それぞれあてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。なお、わからない場合は 5 に○をつけ
 てください。

	とても活かされ と思う	ある程度活か されると思う	あまり活かさ れないと思う	まったく活かさ れないと思う	わからない
1. 身体介護を行う場面	1	2	3	4	5
2. 生活援助を行う場面	1	2	3	4	5
3. 心理的ケアを行う場面	1	2	3	4	5
4. ターミナル・ケアの場面	1	2	3	4	5
5. 介護予防の場面	1	2	3	4	5
6. 生活機能訓練を行う場面	1	2	3	4	5
7. 生活相談業務（生活指導・生活訓練等）の場面	1	2	3	4	5
8. 社会生活の維持・拡大（外出の付添等）の場面	1	2	3	4	5
9. 専門職との連携によるリハビリテーションの場面	1	2	3	4	5
10. 介護計画の展開と実践（アセスメント～モニタリングまで） の場面	1	2	3	4	5
11. 介護業務日誌やケース記録の記入の場面	1	2	3	4	5
12. 家族の支援の場面	1	2	3	4	5
13. 担当者会議への参加の場面	1	2	3	4	5
14. 関係機関との調整や打合せの場面	1	2	3	4	5
15. 職員や実習生の指導の場面	1	2	3	4	5
16. ボランティアの受入れ調査や指導の場面	1	2	3	4	5
17. 介護教室の講師等地域福祉活動の場面	1	2	3	4	5

Q.9 あなたご自身が介護福祉士になった際に、以下の能力をどの程度必要だと思いますか。それぞれあてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。なお、わからない場合は5に○をつけてください。

	とても必要だ と思う	ある程度必要 だと思う	あまり必要で はないと思う	まったく必要 でないと思う	わからない
1. 利用者ひとり一人を中心としたケアを提供すること	1	2	3	4	5
2. 生活支援の視点を持って介護過程を展開できる	1	2	3	4	5
3. 介護のトレンドや制度改正等への対応が確実にできること	1	2	3	4	5
4. 入所・通所に限らず幅広い利用者に対応できる実践力を持つこと	1	2	3	4	5
5. 心理的・社会的支援の理解と実践	1	2	3	4	5
6. 予防からリハビリテーション、看取りまで、利用者の状態の変化に対応できること	1	2	3	4	5
7. ケアカンファレンスへの参加等により、他職種と評価・記録を共有する等ができること	1	2	3	4	5
8. 上司の指示を待つことなく、必要な業務は自らの判断で実践できること	1	2	3	4	5
9. ケアプラン・介護計画に基づいた、利用者への個別対応ができること	1	2	3	4	5
10. 利用者・家族、チームに対するコミュニケーション能力や的確な記録・記述力	1	2	3	4	5
11. 介護の知識のほかに、医療やリハビリテーション等の基礎を学ぶこと	1	2	3	4	5
12. 介護福祉士として自ら提供するケア、所属先で提供するケアに倫理的な意識を持つこと	1	2	3	4	5
13. 医療的ケア（喀痰吸引、経管栄養他）の知識・技術を持つこと	1	2	3	4	5
14. 地域包括ケア推進のため、介護サービス提供において他職種との連携・協働を図る役割を担うこと	1	2	3	4	5

Q.10 上記14項目のうちで、介護福祉士として特に必要と思うもの上位3つをあげてください。（1～14のうちであてはまる番号3つをお書きください）

1位		2位		3位	
----	--	----	--	----	--

Q.14 あなたは、卒業後介護の仕事に就職するつもりですか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- 1. 介護の仕事に就職するつもりでいる
- 2. 介護の仕事と介護以外の仕事の両方を検討する
- 3. 介護以外の仕事に就職するつもりでいる
- 4. 福祉系の学校（大学、大学院等）に進学する
- 5. 福祉系以外の学校に進学する
- 6. わからない
- 7. その他（)

Q.15 あなたは、将来的に介護の仕事に進むとしたら、どのような方向に進みたいと思いますか。以下からあてはまる番号を全て選び、○をつけてください。また、最も進みたいと思うものを一つ選び、その番号を□の中にお書きください。

- 1. 現場で利用者の介護・ケアを实践したい
 - 2. 現場でリーダーシップを発揮したい
 - 3. 施設・事業所の部下の育成をしたい
 - 4. 教育機関の教員になりたい
 - 5. 施設等の経営をしたい（管理者、施設長等になりたい）
 - 6. その他（)
 - 7. わからない
- 最も進みたい方向の番号(1~6のうち1つだけ)→

Q.16 あなたは、公益社団法人日本介護福祉士会をご存知ですか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

- 1. 活動内容を知っている →SQ へ
- 2. 名前は知っている →SQ へ
- 3. 知らない → Q.17 へ

SQ 日本介護福祉士会をどこで(どのような媒体で)知りましたか。あてはまる番号を全て選び、○をつけてください。

- 1. 現在通っている養成施設・福祉系の学校・大学の授業で
- 2. 現在通っている養成施設・福祉系の学校・大学の掲示板等で
- 3. インターネットで
- 4. 新聞・雑誌等の記事で
- 5. 日本介護福祉士会の書籍で
- 6. 介護の日等のイベントで
- 7. パンフレット・チラシ等で
- 8. どこで知ったかは覚えていない
- 9. その他（)

Q.17 あなたが介護福祉士の資格を取得した際に、職能団体である日本介護福祉士会からどのような支援を受けたいと思いますか。あてはまる番号を全て選び、○をつけてください。

1. 制度改革をはじめとする行政の動向や新しい介護技術等の知識、新たな取組の事例等の最新情報の提供（会員向け機関誌、インターネット等による情報提供）
2. 介護福祉士各自のレベルに応じたフォローアップやスキルアップの研修の実施
3. 介護福祉士の職場環境改善に対する取組の実施（アンケート調査や、その結果をもとに厚生労働省、関連団体、マスメディア等に対して様々な提言を行うなど）
4. 一般生活者向けの介護の普及啓発事業の実施（11月11日前後に実施する介護の日の相談会等）
5. その他（ ）

Q.18 あなたが介護福祉士の資格を取得した際、日本介護福祉士会に入会したいと思いますか。あてはまる番号を一つ選び、○をつけてください。

1. 入会したいと思う
2. 入会したいとは思いますが判断するには情報が足りない
3. 検討はしたいと思う
4. 入会したいとは思わない
5. わからない

Q.19 Q18 のお答えの理由をお書きください。

Q.20 介護業界全体が今後どうなってほしいか、また、どうあるべきか等についてご意見等あればご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力どうもありがとうございました。

